

むつ市脇野沢廃棄物撤去事業計画書

平成25年6月

む つ 市

## 【目 次】

1. 不法投棄の概要 .....	2
2. 不法投棄現場の現状	
2.1. 所在地 .....	3
2.2. 不法投棄量（掘削、ボーリング調査による推定値） .....	3
2.3. 不法投棄物の内訳 .....	4
2.4. 残置されているホタテ貝殻の運搬について .....	4
3. 撤去計画	
3.1. 撤去工法 .....	5
3.2. 撤去搬入先 .....	7
3.3. 撤去期間 .....	7
3.4. 撤去期間の浸出水処理対策 .....	8
4. 廃棄物撤去後の環境調査 .....	9
5. 撤去跡地について .....	9
6. 再発防止策 .....	10
7. 本事案のこれまでの主な経緯 .....	10
8. 廃棄物撤去計画実施設計図面 .....	11

## 1. 不法投棄の概要

本事業地はむつ市脇野沢赤坂55番地内で、砕石採掘跡地である。

平成4年7月に脇野沢村ごみ焼却場が故障続きのため稼働停止となったことから、収集した一般廃棄物等を脇野沢口広最終処分場で焼却した事に端を発する。

その後、平成4年11月頃から旧脇野沢村の指示のもと、昭和58年まで採石場だった当該地を一般廃棄物等の投棄場所とし、焼却及び埋立を繰り返した。

さらに、平成6年10月に脇野沢村清掃センターが試運転を開始した後も、一般廃棄物等を当該地に投棄し続け、脇野沢川河川改修事業に伴い移転の対象となった家屋の解体廃材を当該地に投棄、焼却及び埋立を繰り返し、平成16年4月まで継続した。

また、平成13年度から平成14年度に村が発注した公共工事に係る解体廃材も同様に投棄、焼却及び埋立を行った。



【現場域内の状況】

## 2. 不法投棄現場の現状

### 2.1. 所在地

むつ市脇野沢赤坂55番地内

### 2.2. 不法投棄量（掘削、ボーリング調査による推定値）

#### （1）不法投棄現場の状況

区分	埋立容量
廃棄物	約30,000 m <sup>3</sup>
土砂部分	約48,000 m <sup>3</sup>
計（①）	約78,000 m <sup>3</sup>

#### （2）ホタテ貝殻残置の状況

区分	容量
ホタテ貝殻（②）	約5,500 m <sup>3</sup>

撤去事業対象容量合計（①+②） 83,500 m<sup>3</sup>

#### （3）廃棄物の内訳

種別	対象重量 (t)	換算体積 (m <sup>3</sup> )	間隙率補正体積 (m <sup>3</sup> )
収集可燃物 自己搬入可燃物	約3,600	約6,400	約10,700
自己搬入不燃物 解体材不燃物	約4,000	約3,500	約5,800
解体材可燃物	約4,400	約8,100	約13,500
合計	約12,000	約18,000	約30,000

### 2.3. 不法投棄物の内訳

平成20年10月に2地点を試掘し、廃棄物の組成成分を分析した結果は以下のとおりである。

組成物	組成比 (%)	
	ボーリングA (浅部)	ボーリングB (深部)
紙くず・布類	0.38	17.59
木くず	0.64	2.37
厨芥類	2.17	10.38
プラスチック類	0.29	1.45
ビニール類	0.83	4.10
合成樹脂・ゴム類	0.30	2.04
金属類	2.96	2.01
陶器・ガラス類	3.77	4.85
石・コンクリート類	31.50	11.25
土砂	57.07	4.92
その他	0.09	39.06

### 2.4. 残置されているホタテ貝殻の運搬について

不法投棄現場の南東側に隣接して残置されているホタテ貝殻について、現場域内より約5km西側にある、むつ市脇野沢田ノ頭地区へと運搬し、再生利用品として保管することとなる。

### 3. 撤去計画

#### 3.1. 撤去工法

廃棄物を除去する事で現場での環境リスクを排除でき、かつ分別する事で処分場への搬出量の削減、資源化可能な物の再生が見込める点より、分別搬出撤去工法を採用する。

手順としては、重機にて土砂を掘削し、廃棄物の上にある建設残土等の土と廃棄物を選別する。

廃棄物の混じっていない土砂は現場域内に仮置きし、廃棄物の撤去後、整地や覆土に再利用する。

廃棄物混じりの土砂については仮置きし、別の重機のスケルトンバケットにより廃木材、その他廃棄物及び粗大物に分別する。

分別された廃木材は、人力により洗浄・切断後一般廃棄物処理施設へと運搬した後焼却処分となり、その他廃棄物や粗大物は、人力でさらに可燃物、金属類、分別不能残渣等の埋立処分廃棄物及び産業廃棄物に分別される。

その後、可燃物は廃木材同様一般廃棄物処理施設へと運搬し焼却処分となり、金属類は洗浄後、有価物として市内再資源化施設へ運搬する。

また、埋立処分廃棄物は市内一般廃棄物最終処分場へと運搬後、埋立処分となり、産業廃棄物は産業廃棄物処理施設へ運搬し処分する。

選別後の廃棄物は、選別廃棄物別に車両に積み込みを行うこととなるが、廃棄物の数量が少ない場合は、仮置き後に積み込みを行う。仮置き中に廃棄物が飛散しないよう、適切な対策を講じる。

次頁に一連の流れを示す。

# (廃棄物撤去の流れ)

## (1) 掘削

① 覆土等の土砂



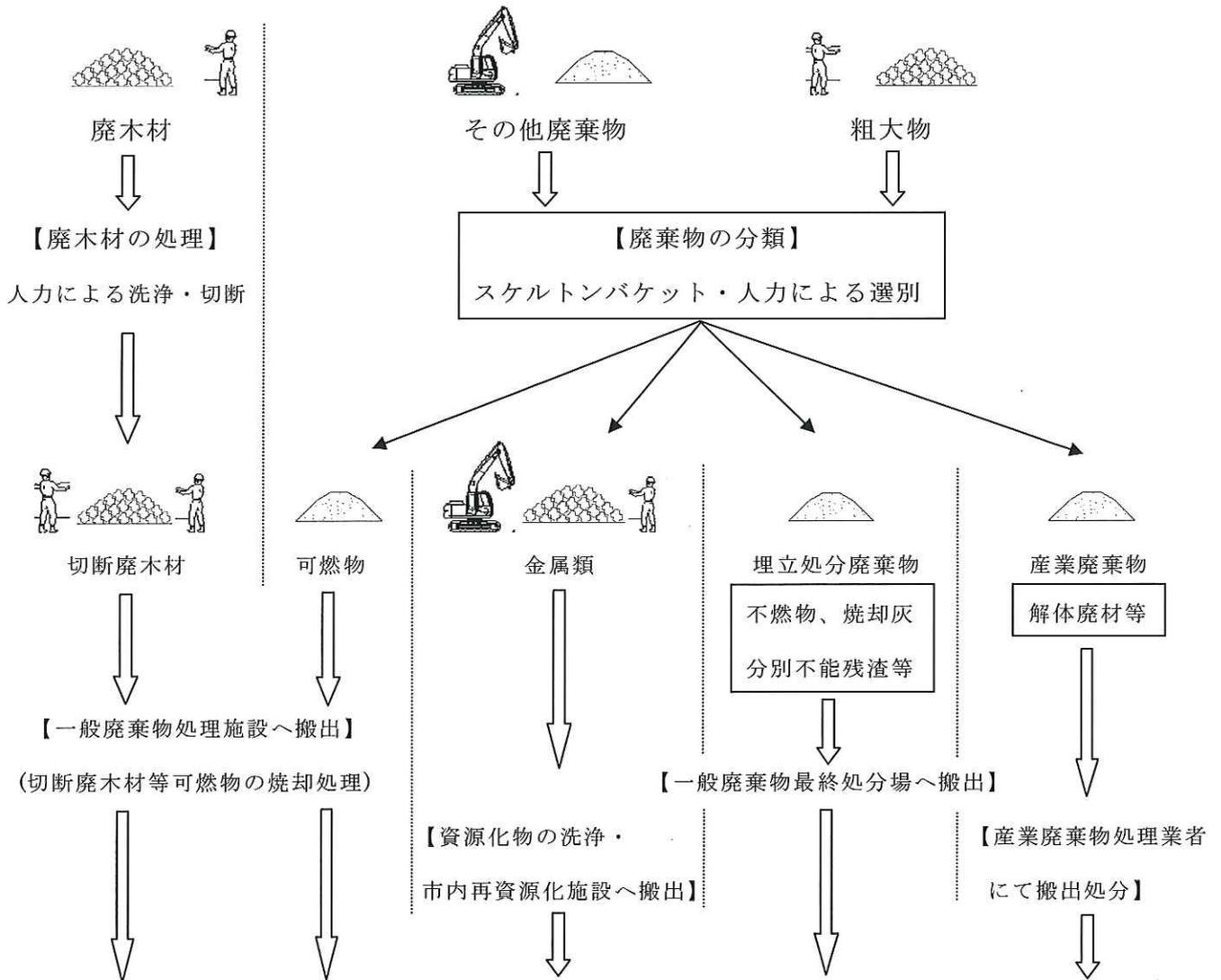
【仮置後覆土として再利用】

② 廃棄物を含んだ土砂



## (2) 分別

【重機及び人力による分別、仮置】



## (3) 積込



### 3.2. 撤去搬入先

選別分類後の搬入先は以下のとおりとする。

廃棄物の種類	搬入先
金属類	市内再資源化施設
廃木材等可燃物 (紙・プラスチック類)	一般廃棄物処理施設 (アックス・グリーン)
その他廃棄物	市内一般廃棄物最終処分場
産業廃棄物	産業廃棄物処理施設

### 3.3. 撤去期間

撤去期間については、不法投棄現場内を3分割し、平成25年度から3箇年にて撤去を行う。

浸出水処理施設については、第1期工区の撤去に着手する前に設置し、第3期工区の撤去が完了後撤去する。

また、残置ホタテ貝殻の撤去、搬出については、第3期工区の終了後平成27年度に行う。

項目	工期		1年度目				2年度目				3年度目				備考
	4月	8	8	12	34	8	12	34	8	12	3				
第1期工区		■												約 3,100t	
第2期工区					■									約 7,500t	
第3期工区									■					約 1,400t	
浸出水処理		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		施設規模 50m <sup>3</sup> /日	
ホタテ貝殻 撤去・移動												■		約 5,500m <sup>3</sup>	

#### 3.4. 撤去期間の浸出水処理対策

撤去期間中は調整池及び浸出水の処理施設を設置し、撤去現場内からの浸出水や、廃棄物の洗浄に使用した水に対し、薬剤を用いた凝集・沈殿及びろ過処理を行う。

処理を行った結果発生する汚泥については、産業廃棄物として処分を行う。

浸出水処理量は、集水面積、降雨量のデータ等により検討した結果、日処理水量を50 m<sup>3</sup>とする。

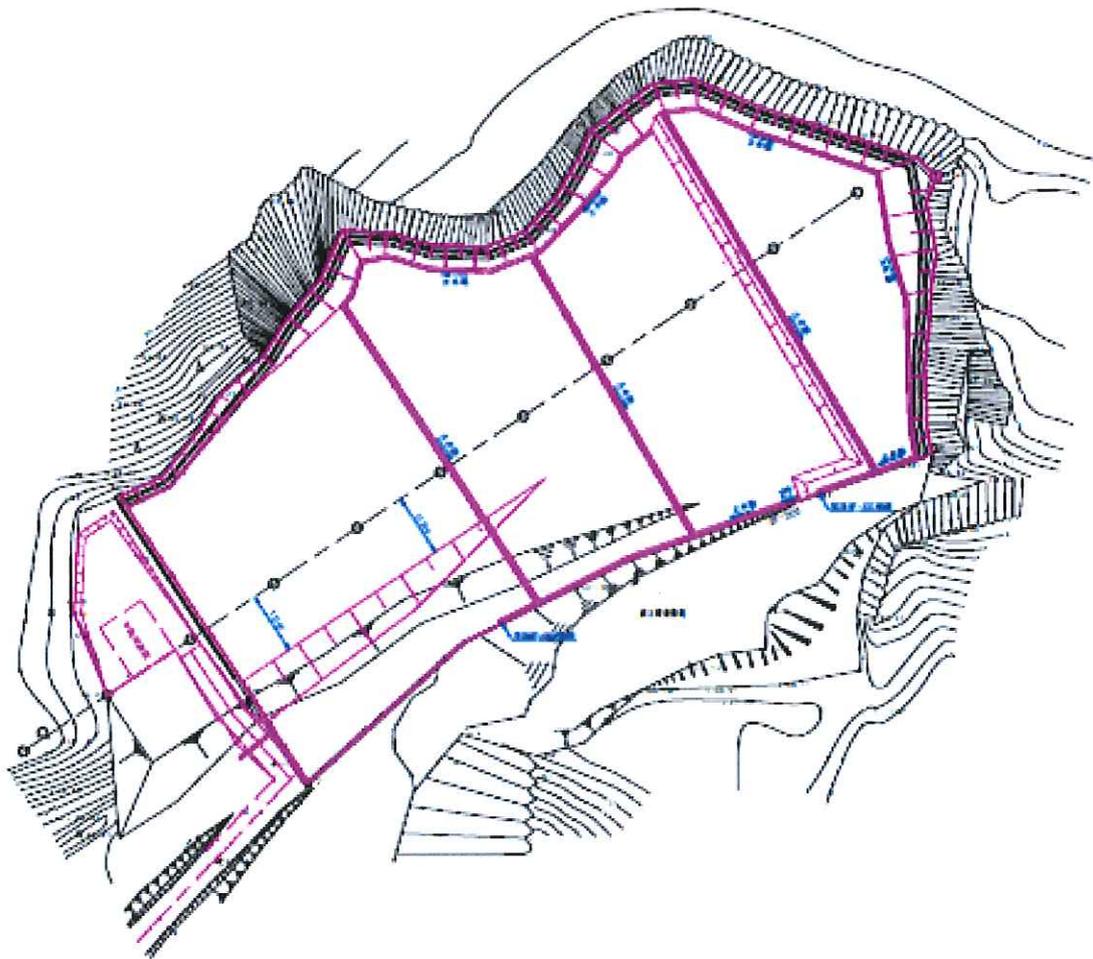
#### 4. 廃棄物撤去後の環境調査

平成19年3月に環境省が策定した『不適正処分場における土壤汚染防止対策マニュアル(案)』を参考とし、放流水、地下水、河川において、工事完了後少なくとも2年間にわたり水質調査を実施する。

なお、調査の頻度、項目についてはそれぞれの排水基準・環境基準に基づき行うこととし、必要に応じて変更していくものとする。

#### 5. 撤去跡地について

本撤去作業完了後、現在は標高50m～42.5mの傾斜地が、標高42.5mのなだらかな傾斜地となる予定である。



【本工事完了後の平面図】

## 6. 再発防止策

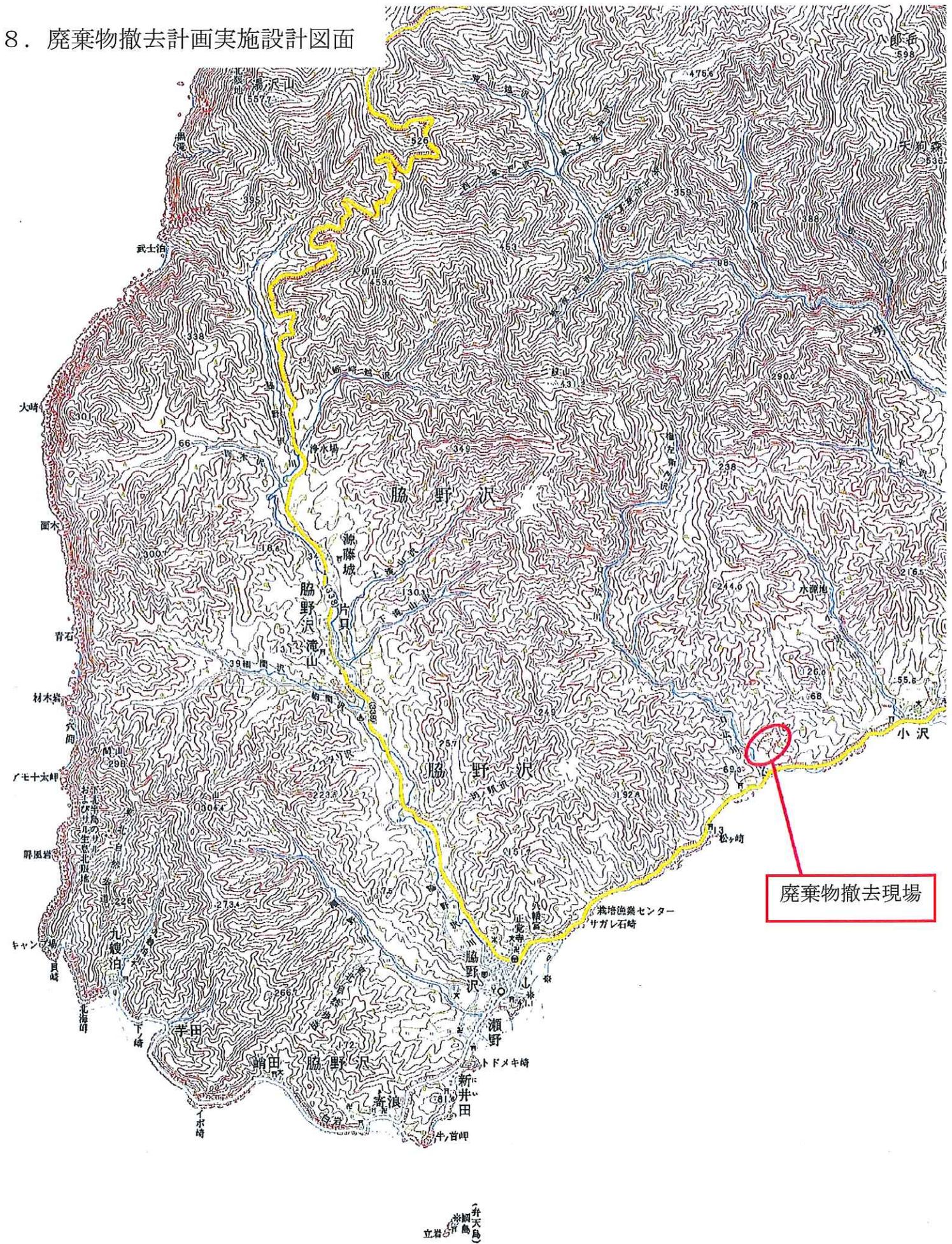
本事案は廃棄物処理法第16条に反するものであるため、各部署の所管業務に係る法令等の再確認を行うことにより、法令順守を徹底する。

また、法令に違反する事実を知った場合、直ちに上に報告、相談する対応を確実なものとし、万が一上司等に相談しても違反行為が改善されない場合の対応策として、当市の公益通報制度を活用する。

## 7. 本事案のこれまでの主な経緯

平成	4.11～	むつ市脇野沢赤坂55番地内の採石場跡地に、旧脇野沢村の指示のもと一般廃棄物等を投棄し、焼却、埋立を行った (平成16年まで継続)
	13～14年度	公共工事に係る解体廃材を投棄、焼却、埋立を行った
	20.3	匿名の投書により調査開始
	20.4	聞き取り調査の結果、脇野沢赤坂地区の採石場跡地の不法投棄は事実と結論
	20.8～21.2	不法投棄現場の調査検討業務委託を実施
	21.8～12	浸透水対策工事を実施 不法投棄現場内の浸透水の流出防止を目的とした遮水壁、雨水と廃棄物を接触させないための遮水シートを設置
	22.1	むつ市脇野沢赤坂地区不法投棄現場廃棄物撤去事業実施設計業務委託を実施

8. 廃棄物撤去計画実施設計図面



【不法投棄現場位置図】

1:50,000

# むつ市脇野沢廃棄物撤去事業

## 平面図



【計画に関する問い合わせ先】

むつ市民生部環境政策課

〒035-8686

むつ市中央一丁目8番1号

TEL : (0175) - 22 - 1111

FAX : (0175) - 22 - 5825